

日本地球掘削科学コンソーシアム 2021年度定例総会 議事録

開催日時:2021年5月20日(木)14:00~15:40

開催方法:オンライン開催(Zoom)

出席者:総数56名

正会員:34名(14名は議長に委任)／50機関中

オブザーバー:19名(理事会、部会、個人会員)

事務局:5名(斎藤、監物、高橋、木戸、江橋)

議事要旨

1. 会議成立の確認

事務局より、出席者数及び委任状の提出数が定足数を満たしており、会議が成立する旨の確認があった。

2. ウェブ会議の進め方説明

事務局より、ウェブ会議の進め方について説明があった。

3. 議長選任

岡崎裕典氏(九州大学大学院理学研究院)が選任され、承認された。

4. 議事次第(案)確認・承認

議事次第(案)が承認された。

5. 2020年度活動報告

(1) 理事会活動報告(会長)

川幡J-DESC会長より2020年度の理事会の活動について資料1に基づき報告があった。

(2) IODP部会活動報告(IODP部会長)

益田IODP部会長より2020年度のIODP部会の活動について資料2に基づき報告があった。

(3) ICDP部会活動報告(ICDP部会長)

藤原ICDP部会長より2020年度のICDP部会の活動について資料3に基づき報告があった。

【質疑応答・ご意見】

・新型コロナウイルスの感染拡大による航海への影響はいかがか？

→IODP研究航海の実施状況について事務局より報告。アメリカのジョイデス・レゾリューション号については、2020年2月以降の航海より延期、中止されている。2021年6月からExp.395が開始される予定だが、乗船研究者は無く、コアリングのみを行う。サンプルはテキサスA&M大学にて分析を行う予定。次のExp.396は8月より実施予定。ヨーロッパのMSPは、4/13~6/1の予定で、JAMSTECの海底広域研究船「かいめい」

の傭船により、東北沖日本海溝にてジャイアント・ピストン・コアを行う航海（Exp.386）を実施中である。しかし、海外からの来日は無理なので、乗船者は全員日本人である。「ちきゅう」は2019年3月に終了したExp.385以降、実施していない。

3件の活動報告について承認された。

6. 2020年度決算報告・監査報告（財務担当理事・監事）
黒柳財務担当理事より2020年度決算報告が行われた後、海野監事、小村監事より会計監査報告が行われ、2020年度決算報告・監査報告について承認された。
7. 2021年度執行体制報告
事務局より2021年度執行体制について資料5に基づき報告があった。
8. 2021年度活動方針案審議
 - (1) J-DESC活動方針案（会長）
川幡J-DESC会長より2021年度理事会活動方針について資料6に基づき説明があった。
 - (2) IODP部会活動方針案（IODP部会長）
益田IODP部会長より2021年度IODP部会活動方針について資料7に基づき説明があった。
 - (3) ICDP部会活動方針案（ICDP部会長）
藤原ICDP部会長より2021年度ICDP部会活動方針について資料8に基づき説明があった。

【質疑応答・ご意見】

- ・ コアスクール企画はオンラインも含めて、今後開催する予定か？
→ 昨年は対面で計画していたので、結果的に開催できなかったが、今年度はオンラインも含め、開催を検討したい。

3件の活動方針について承認された。

9. 2021年度予算案審議
黒柳財務担当理事より2021年度予算案について資料9に基づき説明があった。

2021年度予算案について承認された。

10. その他
 - (1) J-DESC会員機関現状報告
事務局より資料10に基づき報告があった。
 - (2) その他

特になし

11. 議長解任

他に議題がないことを確認し、議長を解任した。

12. 会長挨拶

川幡J-DESC会長より、昨年度開催したICDPワークショップでは魅力的な提案が多く、大変良い内容だったので、今後も積極的にICDP関連活動を行っていきたい事、本年度後半に開催したいと考えているワークショップでは、テーマごとにグループを作る等して掘削科学の研究を推進する事、来年度は、対面でタウンホールミーティングを開催したい旨の挨拶があった。

以上